

スキャナ ユーザーガイド

plustek



MobileOffice S400

- ✓ 設置方法
- ✓ 使用・メンテナンス方法

登録商標

© 2011 すべての権利を留保されます。本印刷物のいかなる部分も許可なしに複製することはできません。

本印刷物に記載されている商標およびブランド名はすべて各社の所有物です。

免責事項

本マニュアルの内容の正確さを保つため最大限の努力を払っておりますが、誤記、欠落、本マニュアルの記載内容により生じた、いかなる過失、事故、その他の因果関係について弊社では一切責任を負いません。本マニュアルの内容は予告無く変更されることがあります。ユーザーが当マニュアルの指示に従わなかった場合、当社は法的な責任を一切負いかねます。

著作権

小切手、紙幣、ID カード、債券、公的書類等をスキャンすることは法律で禁じられています。また刑事訴追される場合があります。本書で使われている全ての商標、ブランド名は知的所有物です。本書を許可無く複製することは禁じられています。また本、雑誌、その他をスキャンする際には著作権法を遵守してください。

環境に関するお知らせ

製品寿命に達した際のリサイクルや廃棄に関する詳細は、最寄りの代理店か販売店にお尋ねください。本製品は地球環境を壊さないよう設計、製造されています。弊社ではグローバルな環境基準沿った製品造りを心がけております。廃棄の方法についてはご使用の地域の関係機関にお問い合わせください。

商品のパッケージングはリサイクル可能です。

当マニュアルでの画像例

本書で使われているスクリーンショットは Windows 2000 で作成されました。Windows XP/Vista/7 を使用されると本書のものとは違って見えることがありますが、その機能は同じです。

目次

はじめに.....	1
本書の使い方	1
本書の表示.....	1
アイコンについて.....	2
安全上のご注意.....	2
必要システム構成.....	3
梱包箱の内容物.....	4
スキャナの特長	5
第1章 スキャナーの設置.....	6
ソフトウェアをインストールするにあたっての要件	6
ハードウェアの要件	6
スキャナのインストールとセットアップ.....	6
ステップ1. スキャナをコンピュータに接続する.....	7
ステップ2. ソフトウェアをインストールする.....	7
ステップ3. スキャナをテストする.....	10
追加のソフトウェアのインストール.....	10
第2章 スキャン操作.....	12
スキャナボタンの使用.....	12
名刺のスキャニング.....	12
ドキュメントのスキャニング.....	13
スキャニング方法	13
TWAINインターフェイスを介してスキャンする.....	14
Plustek DI Captureプログラムからのスキャニング.....	16
スキャナのパネル、または画面上のDocActionの実行メニューからのスキャン.....	17
第3章 お手入れとメンテナンス.....	19
スキャナーの清掃.....	19
スキャナのキャリブレーションを行う.....	19
省電力.....	20
壁用取り付け金具の使用	20
使用方法とメンテナンス	21
第4章トラブルシューティング.....	22
スキャナーの接続.....	22
別表A: 製品仕様.....	23
別表B: カスタマーサービスと製品保証.....	24
サービスおよびサポート情報.....	24
製品保証	24
VCCI.....	25
FCC規格.....	25
PLUSTEKの連絡先	27

はじめに

お客様のスキャナサプライヤーとして弊社をお選びいただきありがとうございます。お求めいただいた、このスキャナは、画像および文書を電子テキスト化することで、コンピュータシステムへの入力を可能にして、お客様の日々のコンピュータ業務の専門性を改善します。スキャナにより、片面文書を簡単にスキャンできます。

他の弊社製品と同様に、お求めいただいた、このスキャナは十分なテストを行い、お客様に、ご満足いただけるよう、弊社は日々努めております。今後ともお客様のコンピュータ関連のニーズのため、弊社製品をご愛顧いただけることを願っております。

本書の使い方

本ユーザーガイドでは、スキャナのインストールおよび操作の方法についてイラストを交えて説明します。このガイドでは、ユーザーが Microsoft Windows の操作方法について理解していることを前提としています。そうでない場合は、スキャナを使用する前に Microsoft Windows のマニュアルを参照して Microsoft Windows について理解しておくことをお勧めします。

セクションでは、梱包箱の内容および本スキャナの使用に最低限必要なコンピュータ要件を説明しています。スキャナのインストールを始める前に、梱包箱の中にすべての部品が含まれていることを確認してください。破損または不足している部品がありましたら、スキャナを購入した販売店またはカスタマーサービスに直接ご連絡ください。

第1章では、スキャナのソフトウェアのインストール方法およびコンピュータへの接続方法を説明します。ご注意:スキャナは USB を通じてコンピュータに接続します。ご使用のコンピュータが USB 接続をサポートしていない場合は、USB インターフェイスカードを購入してコンピュータに USB 機能を追加するか、USB を持つマザーボードを使用している場合は USB コネクタの接続ポートを取り付ける必要があります。本ガイドは、ご使用のコンピュータが USB 対応で、接続可能な USB ポートが装備されていることを前提として書かれています。

第2章では、スキャナの使用方法説明します。

第3章では、スキャナのメンテナンスおよび掃除方法について説明します。

第4章では、比較的簡単な問題を解消するヒントとなる技術サポート情報が含まれています。

別表 A はご購入いただいたスキャナの仕様が記載されています。

別表 B は製品保証並びに FCC に関する記述が記載されています。

本書の表示

[XXX] – コマンドまたはコンピュータスクリーンの内容

Bold (太字) – スキャナのボタン

アイコンについて

本ガイドでは、特別な注意が求められる情報を示すために以下のアイコンを使用します。



警告

負傷または事故を防ぐために注意して従わなければならない手順。



注意

覚えておく価値があり、間違いを防ぐための重要な指示。



情報

参照のための、オプションの知識とヒント。

安全上のご注意

故障、人体を損傷することがないように、本機をご使用になる前に以下の重要なインフォメーションをお読みください。

1. 当製品の使用場所は屋内の乾燥したところです。下記の状態では本機の内部に結露が発生し故障の原因となることがあります：
 - ◆本機を冷たい場所から暖かい場所に直接移動させた時
 - ◆冷たい部屋を暖めた時
 - ◆本機を湿度の高い場所に置いた時結露を防止するために下記の
 - ①本機をビニール袋に入れ、密封して室温になじませてください。
 - ②1-2時間おいてから本機をビニール袋から出してください。
2. スキャナに同梱されている USB ケーブルを使用してください。別のケーブルを使うと誤作動を引き起こす可能性があります。
3. 埃っぽい環境でのスキャナの使用は避けてください。埃の粒子や他の物体によって装置が損傷する恐れがあります。スキャナをしばらくの間使用しないときは、旅行用ポーチに入れておいてください。
4. スキャナに過剰な振動を与えないでください。内部コンポーネントの損傷を引き起こす恐れがあります。
5. 夜間、週末等、長期間、本機をしない場合には出火の原因を防止するため電源を抜いてください。
6. スキャナを分解しないでください。感電の危険があるため、スキャナを開くと保証の対象から外れます。

必要システム構成¹

Intel Pentium® III 600 MHz プロセッサまたは同等のプロセッサを有するコンピュータ

256 MB RAM (512 MB RAM を推奨)

USB 2.0 ポートが使用可能なこと

CD-ROM ドライブまたは DVD-ROM ドライブ

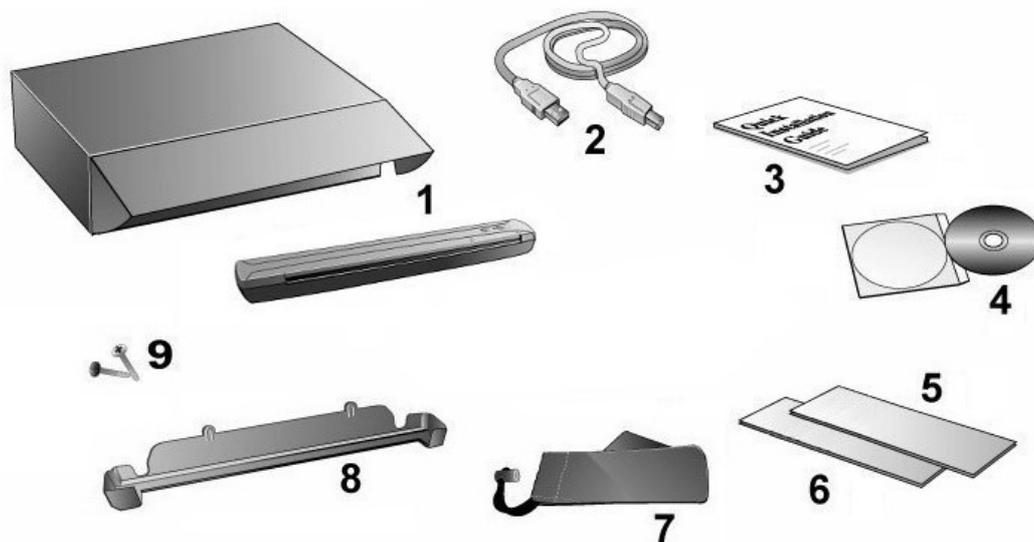
700 MB の空き容量がハードディスクにあること (800 MB を推奨)

ビデオカードが 16 色以上をサポートしていること

オペレーティングシステム: Windows 2000/XP/Vista/7

¹ 大きなイメージデータをスキャン、編集する場合にはより高い性能が必要となります。本書で示す必要なシステム構成は目安であり、コンピュータの性能が上がる程よい結果が得られます。

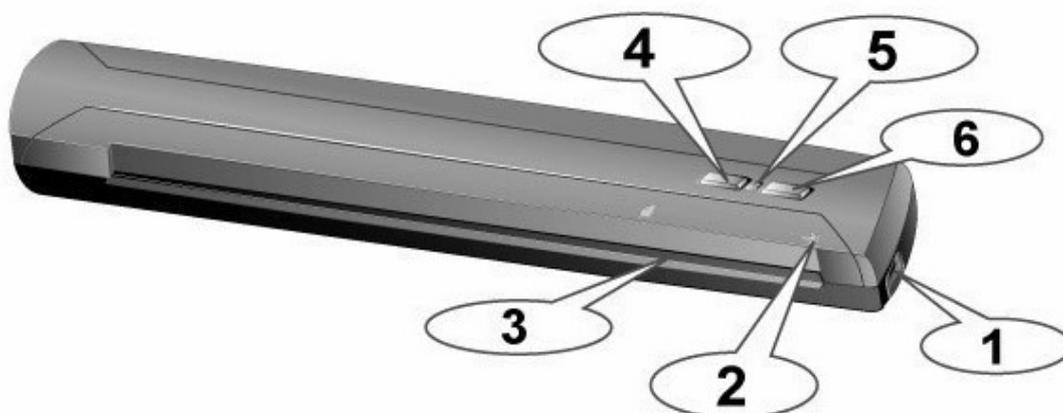
梱包箱の内容物²



1. スキャナ
2. USB ケーブル
3. クイックガイド
4. セットアップ/アプリケーション CD-ROM
5. キャリブレーション用紙
6. クリーニング用紙
7. 旅行用ポーチ
8. 壁設置金具
9. ネジ 2 本

² スキャナを輸送する時のために梱包箱は保管しておいてください。

スキャナの特長



1. **USB ポート:** USB ケーブルを使用して、スキャナをコンピュータの USB ポートに接続します。
2. **位置合わせマーク:** 用紙の端を常にこの矢印に合わせます。
3. **ページ送りスロット:** この方向から用紙をスキャナに差し込みます。スキャナが用紙をつかむのがわかります。
4. **PDF ボタン:** このボタンを押すと、文書はスキャン後に PDF ファイルに変換されます。
5. **電源 LED:** スキャナーの状態を表示します。

ランプ	状態
オン	スキャナはコンピュータに接続済み、スキャンが可能な状態。
オフ	スキャナはオフ、コンピュータに接続されていないかコンピュータの電源がオフであることによる。

6. **SCAN ボタン:** 押すと、設定済みのスキャン操作を行います。

第1章 スキャナーの設置

スキャナーを設置する前に全ての構成部品が揃っているか梱包箱の内容物の項にあるリストに従って確認してください。

ソフトウェアをインストールするにあたっての要件

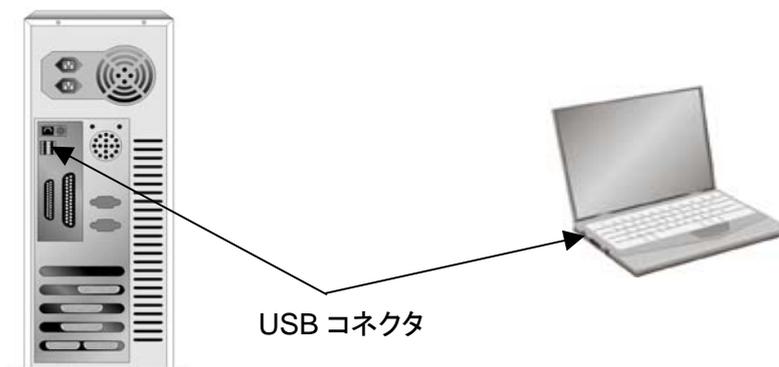
スキャナーには OCR ソフトウェア(Plustek DI Express) 、BCR ソフトウェア (HotCard BizCard Finder) 、ドキュメントマネージメントソフトウェア (NewSoft Presto! PageManager) 、スキャナのドライバ、DocAction 及画像キャプチャユーティリティ (Plustek DI Capture)が付属されています。これらのソフトウェアをインストールした後にハードディスクに約 800MB の空き領域が必要です。インストールのための十分なスペースとスキャン画像の保存のためには最低でも1GB の空き領域がハードディスクにあることを推奨しています。

USB スキャナーは Microsoft Windows 2000、XP、Vista または 7 のオペレーティングシステム上でのみ動作します。

ハードウェアの要件

このスキャナーは、ホットプラグ & プレイ機能をサポートする USB を通じてコンピュータに接続します。ご使用のコンピュータが USB に対応しているかどうかを確認するには、コンピュータの裏側をチェックして以下の図のような USB ジャックがあるかどうか調べてください。コンピュータによっては、裏側にある USB がすでに使用済みで、モニターまたはキーボード上に追加ポートが装備されている場合もあります。コンピュータ上で USB ポートを見つけられない場合は、コンピュータに同梱されていたハードウェアのマニュアルを参照してください。

通常は、確認してみると以下に表示されているように 1 つまたは 2 つの長方形の形状をした USB ポートが見つかるはずです。

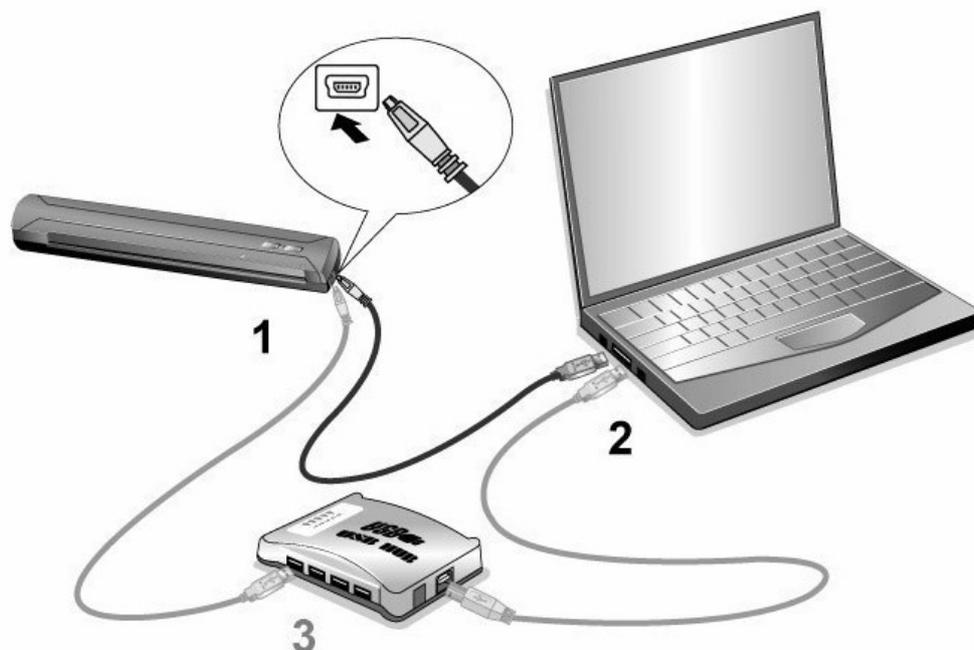


コンピュータにそのような USB ポートがない場合は、動作可能な USB インターフェイスカードを購入し、コンピュータに USB 機能を追加しなくてはなりません。

スキャナーのインストールとセットアップ

USB スキャナをインストールするには、以下のステップ・バイ・ステップの手順に従ってください。

ステップ 1. スキャナをコンピュータに接続する



1. USB ケーブルの四角い端の部分のスキャナの USB ポートに差し込みます。
2. USB ケーブルの長方形の端の部分コンピュータの USB ポートに差し込みます。
注意: コンピュータにもう1つの USB デバイスが接続されている場合は、スキャナを開いている USB ポートに接続します。
3. スキャナを USB ハブに接続する場合は、ハブ側の USB が、コンピュータの USB ポートに接続されていることを確認してください。それから、スキャナを USB ハブに接続します。
注意: 利用可能な USB ポートがないときは、USB ポートを購入する必要があるかもしれません。

ステップ 2. ソフトウェアをインストールする

1. コンピュータの USB コンポーネントが正常に機能しているときは、自動的にスキャナを検知して「新しいハードディスクの追加ウィザード」または「新しいハードウェアの検知ウィザード」が起動されます。
注意: スキャナを接続中にコンピュータを切ると次回 Windows をスタートした時に「新しいハードウェアが追加されました。」というメッセージが表示されます。
2. Windows 2000 の場合
 - a. 「新しいハードウェアの追加ウィザード」のウィンドウが表示されたら、[次へ] ボタンをクリックします。

- b. 「デバイスに最適なドライバを検索する[推奨]」を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。
- c. 次のウィンドウでは、ドライブを検索する場所を指定するように指示されます。「CD-ROM ドライブ」を選択し、「フロッピーディスクドライブ」がチェックされている場合は選択を解除します。
- d. スキャナに同梱されているセットアップ/アプリケーション CD-ROM を CD-ROMドライブに挿入し、[次へ] ボタンをクリックします。



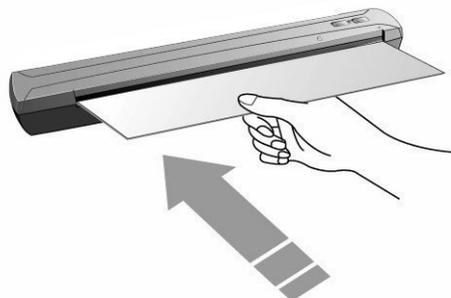
- e. 表示されたウィンドウの「次へ」のボタンをクリックしてください。
 - f. Windows 2000 をご使用の場合；インストール中「デジタル署名が必要です。」というメッセージが表示されることがあります。このメッセージは無視して「はい」をクリックしてインストールを続けてください。ステップ 7 に進んでください。
3. Windows XP をご使用の場合
- a. 付属のセットアップ/アプリケーション CD-ROM を CD-ROMドライブに入れてください。
 - b. 「ソフトウェアを自動的にインストールする(推奨)」を選択して「次へ」のボタンをクリックします。
 - c. 表示されたウィンドウの「次へ」のボタンをクリックします。ステップ 6 に進んでください。
4. Windows Vista の場合
- a. 「新しいハードウェアが追加されました。」が表示された時にはドライバーソフトウェアのインストール(推奨)を選択します。
 - b. 「ユーザーアカウントコントロール」のダイアログが表示されたら「次へ」のボタンをクリックしてください。
 - c. 「USB スキャナに付属のディスクを挿入してください」という表示が出たら、付属の設定/アプリケーション CD-ROM を CD-ROMドライブに入れ、「次へ」のボタンをクリックしてください。ステップ 7 に進んでください。
5. Windows 7 の場合
- セットアップ/アプリケーション CD-ROM が幾つかのスキャナモデル用の場合
- a. スキャナに同梱されていたセットアップ/アプリケーション CD-ROMをCD-ROMドライブに挿入します。表示された[自動再生] ウィンドウで[install.exe の実行] をクリックします。
 - b. [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスがポップアップしたら、[はい] ボタンをクリックします。ポップアップのインストールメッセージの指示に従います。
 - c. [デバイスマネージャー]ウィンドウで、[ほかのデバイス]項目の下からこのスキャナを右クリックし、ポップアップ メニューから[ドライバーソフトウェアの更新]を選択しま

す。表示されたウィンドウで[コンピュータを参照してドライバーソフトウェアを検索します]をクリックしてから、[参照]ボタンをクリックします。

- d. [フォルダーの参照]ウィンドウで、CD-ROMドライブまたはスキャナのドライバーを含むフォルダーを選択し、[OK]ボタンを押して前の画面に戻ります。[次へ] ボタンをクリックし、[Windowsセキュリティ] ウィンドウが表示されたら、[このドライバーソフトウェアをインストールします] をクリックします。ステップ8に進んでください。

セットアップ/アプリケーション CD-ROM が1つのスキャナモデル用の場合

- a. スキャナに同梱されていたセットアップ/アプリケーション CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。表示された[自動再生] ウィンドウで[install.exe の実行] をクリックします。
 - b. [ユーザーアカウント制御]ダイアログがポップアップしたら、[はい] ボタンをクリックします。ポップアップのウィザードウィンドウが表示されたら、[次へ] をクリックします。[Windows セキュリティ] ウィンドウの [このドライバーソフトウェアをインストールします] をクリックし、次にウィザードウィンドウで [完了] をクリックします。ステップ 8 に進んでください。
6. インストール中「Windows はこのドライバソフトウェアの発行元を検証できません」(Windows can't verify the publisher of this driver software) というメッセージが表示されることがあります。このメッセージは無視して [このドライバソフトウェアをインストールする] (Install this driver software anyway) をクリックしてインストールを続けてください。
 7. システムがインストール処理を終了したら、[終了] ボタンをクリックします。
 8. コンピュータ画面の指示に従い、新しい USB スキャナに必要なすべてのソフトウェアをインストールします。
 9. ソフトウェアのインストールが終了したら、開いているアプリケーションをすべて閉じてから [終了]ボタンをクリックしてコンピュータを再起動します。
 10. コンピュータが再起動されたら、スキャナのキャリブレーションを行う画面が表示されます。
 11. スキャナに同梱されている特殊なキャリブレーション用紙を、表面を下向きにして挿入します。



12. コンピュータ画面の指示に従ってスキャナのキャリブレーションを完了させます。



- インストールが自動的に始まらない場合は「スタート」をクリック、「ファイル名を指定して実行」を選択「d:\setun」とタイプしてください。(dはコンピュータ

注意

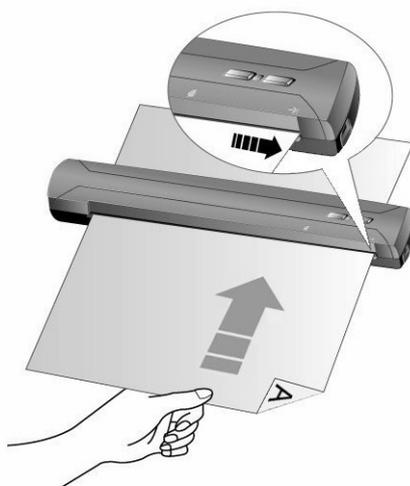
- の CD-ROMドライブを指します。)
- 代わりにレターサイズ(8.5" x 11.69")の通常の白紙が使用できますが、キャリブレーションの効果は特製キャリブレーション用紙には及びません。
-

ステップ 3. スキャナをテストする

以下のテスト手順で、スキャナがご使用のコンピュータとスキャン用ソフトウェアと適切に機能しているかどうかをチェックします。スキャナのテスト開始前に、すべてのコンポーネントが揃っていることを再確認します。

スキャナを適切にテストするには、以下のステップを実行してください。

1. 以下のいずれかを行うと、ボタン環境設定ウィンドウが表示されます。
 - Windows システムトレイの  アイコンをダブルクリックします。
 - Windows システムトレイの  アイコンを右クリックしてポップアップメニューから**ボタン環境設定**を選びます。
2. ボタン環境設定ウィンドウの左側ペーンにある **Scan** アイコンをクリックすると、現在のボタン設定が右ペーンに表示されます。ボタン環境設定ウィンドウでは、ボタンテンプレートのプルダウンリストから“File Utility”を選び、“保存先フォルダ”プルダウンリストに表示されるデフォルト保存フォルダを確認します。
3. 用紙を表面を下向きにしてスキャナに挿入してください。用紙をスキャナの右側にある矢印のところで揃えます。



4. スキャナの **Scan** ボタンを押します。スキャン動作がすぐに開始されます。スキャナが用紙を送り込み、デフォルトの保存フォルダにスキャンされた画像が保存されている場合は、お使いのスキャナは正しく動作しています。

追加のソフトウェアのインストール

スキャナーは TWAIN に準拠しており TWAIN とコンパチブルなソフトウェアは動作可能です。追加のソフトウェアを購入する際には TWAIN に準拠したものを選んでください。

第2章 スキャン操作

スキャナーを動作させるにはソフトウェアプログラムが必要です。テキスト、写真にかかわらずスキャナーが取り込んだ全てのドキュメントやイメージはコンピュータによりイメージとして取り扱われます。通常はスキャンした画像を閲覧、編集、保存、出力する画像処理のソフトウェアが使われます。本機に同梱されているセットアップ／アプリケーション CD-ROM にも画像処理のソフトウェアが入っており、豊富なフィルター、ツール、効果機能を使ってスキャンした画像を編集することができます。

スキャンしたテキストのドキュメントをワードプロセッサに取り込むためには、OCR (Optical Character Recognition) のソフトウェアを使用します。OCR ソフトウェアも設定／アプリケーション CD-ROM に入っております。

DI Capture はその名の示すように文書画像専用のキャプチャープログラムで、紙文書をデジタル化して自動的に指定されたフォルダに保存します。スキャン操作に慣れていなくてもご安心ください。スキャンウィザードは各スキャン作業を完了するようお手伝いをします。

DocAction プログラムは、お持ちのスキャナーをコンピュータやその他周辺装置と連携させてスムーズに操作できるようにし、種々のスキャン機能が素早く簡単に利用可能になります。DocAction では、スキャンの度に設定することは不要です。スキャナーのフロントパネルのボタンのどれかを押すか、画面上の DocAction のスキャンメニュー項目のいずれかをクリックするだけです。スキャナーは紙文書をスキャンし、指定した場所に保存します。指定先はプリンタ、ご使用の e メールプログラム、ディスクドライブ上のファイル、画像編集プログラムなどが可能です。

各プログラムをご使用の際にはオンラインヘルプをご参照ください。

スキャナボタンの使用

お買い上げのスキャナには、スキャンがより便利で効率的に行えるようにボタンが備わっています。



注意

ボタンを使用するには、まず関連したソフトウェア(例: 印刷機能にはプリンタドライバが必要)がインストールされていることをご確認ください。

名刺のスキニング

名刺のスキャンは以下のステップに従います。

1. DocAction ウィンドウからボタン設定の変更を行います。名刺の表を下にしてスキャナに入れます。名刺はスキャナ右側の矢印 ➔ に縁を合わせてください。

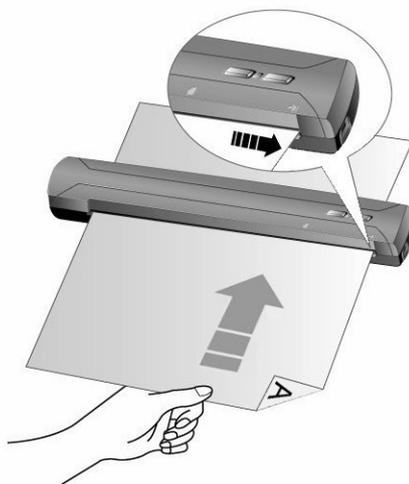


2. スキャナの **Scan** ボタンを押します。スキャン動作がすぐに開始されます。
3. "原稿を追加して連続スキャン" オプションにチェックを入れてある場合、他の名刺を順番に入れて全部スキャンします。
4. スキャンが完了したら、スキャンされた画像が指定されたファイルの保存先に、個々の画像ファイルとして保存され、指定された後処理ソフトウェア(例: File, プログラム、PDF, OCR, E-mail, またはプリンタ)に送られます。

ドキュメントのスキャン

実際、ドキュメントのスキャン方法は名刺のスキャンと同様ですが、手順は以下の通りです。

1. DocAction ウィンドウからボタン設定の変更を行います。用紙を表面を下向きにしてスキャナに挿入してください。用紙をスキャナの右側にある矢印のところで揃えます。



2. ステップ 2 から 4 は、“名刺のスキャン” の対応するステップをご参照ください。

スキャン方法

スキャナーを動作させるにはいくつかの方法があります。

1. 付属の TWAIN インターフェイスを介して TWAIN 準拠のプログラムを使う。

2. DI Capture の画面のメニュー
3. スキャナーのスクリーンボタン
4. ドックアクションズエグゼキュート(DocAction's Execute)のメニューから操作する方法

TWAIN インターフェイス, DI Capture 及び DocAction はドライバーをインストールする際に自動的にインストールされます。



注意

スキャンを開始する前に以下をチェックしてください。

コンピュータの電源が入っていることを確認してください。



アイコンが Windows のシステムトレイに表示されていることを確認してください。

ドキュメントが正しくスキャナーの上に置かれていることを確認してください。

TWAINインターフェイスを介してスキャンする

TWAIN プログラムはスキャナーに付属されているソフトウェアの中でも非常に重要な役割をします。このプログラムはスキャナ(ハードウェア)と画像を見たり、編集したりする画像編集ソフトウェアのインターフェイスとして機能します。TWAIN プログラムによりスキャンされた画像の品質を様々な設定することができます。

以下にバンドルされたソフトウェア(NewSoft Presto! PageManager), OCR ソフトウェア(Plustek DI Express) と名刺の認識ソフトウェア(HotCard BizCard Finder) が TWAIN インターフェイスを介してどのように動作するかを説明します。また TWAIN に準拠したスキャンングプログラム、画像編集アプリケーションをお使いいただくこともできます。

NewSoft Presto! PageManager を使ってスキャンする:

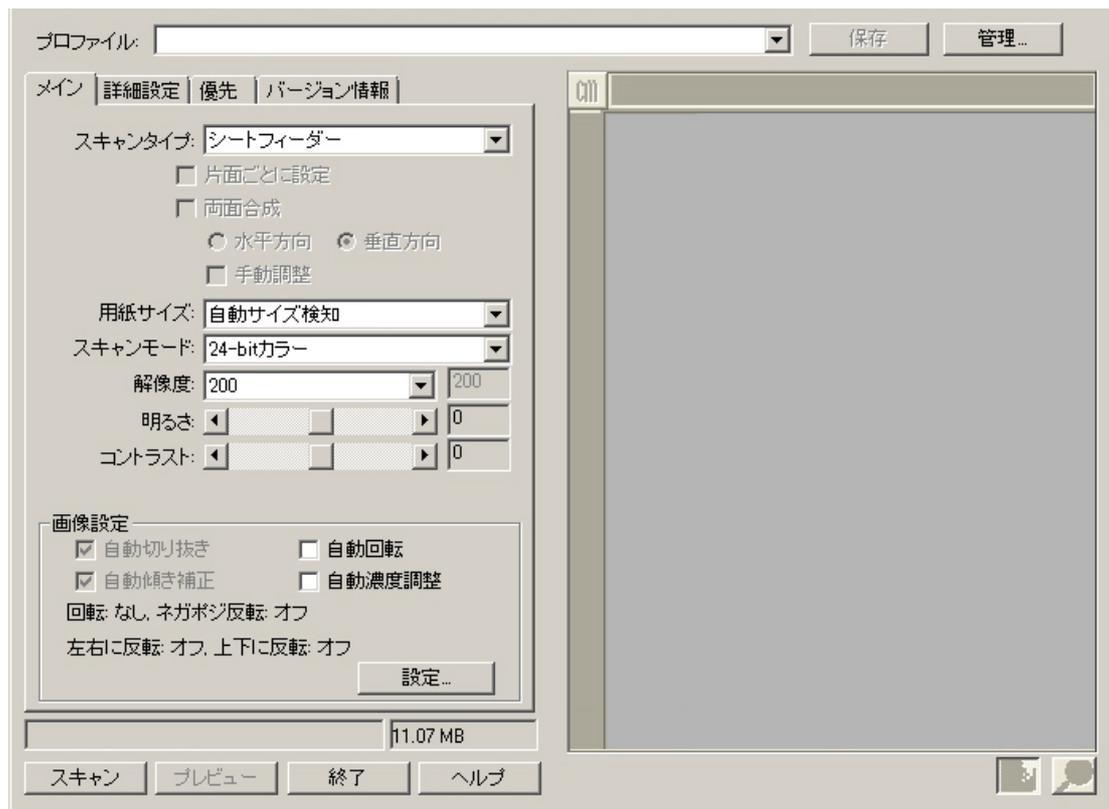
1. Windows のスタートボタンから NewSoft Presto! PageManager を起動します。



注意

コンピュータに一つ以上のスキャナまたはイメージング機器がインストールされている場合には TWAIN プログラムを取得する前にこのスキャナをデフォルトスキャナとして設定する必要があります。

1. NewSoft Presto! PageManager で「ファイル」メニューから「ソースの選択」を指し。
 2. デバイスを選択のポップアップウィンドウでこのスキャナを選択し「OK」をクリックしてデフォルトスキャナとして設定します。
2. Presto! PageManager 内で、**ツール >スキャンの設定>**をクリックし、「**TWAIN ユーザーインターフェイスを無効にする**」のチェックを外して **> OK. ファイル >原稿をスキャンし、イメージデータを取り込む**をクリックします。
3. 開かれる TWAIN ウィンドウで**シートフィーダー**をスキャンタイプとして選びます。



4. スキャンの設定を行います。
 5. ドキュメントの 1 枚を送り込みます。
 6. **スキャン** ボタンをクリックします。
 7. スキャンが終了したら**終了**ボタンをクリックして TWAIN ウィンドウをクローズします。スキャンされたイメージが Presto! PageManager の画面に表示されます。画像を修正、編集することができます。
- 設定の詳細は、TWAIN ウィンドウにある**ヘルプ**ボタンをクリックしてください。

Plustek DI Expressを使ってスキャンする:



この OCR プログラムは繁体中国語、簡体中国語、日本語及び韓国語のオペレーティングシステムでのみ動作します。

注意

1. Windows のスタートボタンから **Plustek DI Express** を起動します。



注意

コンピュータに一つ以上のスキャナまたはイメージング機器がインストールされている場合には TWAIN プログラムを取得する前にこのスキャナをデフォルトスキャナとして設定する必要があります。

1. DI Express で「ファイル」メニューから「**スキャナモデルを選択し...**」を指し。
2. デバイスを選択のポップアップウィンドウでこのスキャナを選択し「**選択**」をクリックしてデフォルトスキャナとして設定します。

2. Plustek DI Express で「ファイル」メニューから「**スキャン**」をクリックします。

3. 開かれる TWAIN ウィンドウでシートフィーダーをスキャンタイプとして選びます。
 4. スキャンの設定を行います。
 5. ドキュメントの 1 枚を送り込みます。
 6. **スキャン**ボタンをクリックします。
 7. スキャンされたイメージが DI Express のワーク画面に表示されます。イメージを PDF、または編集可能なテキストフォーマットに変換することができます。
- 設定の詳細は、TWAIN ウィンドウにあるヘルプボタンをクリックしてください。

HotCard BizCard Finderを使ってスキャンする:

1. Windows のスタートボタンから**名刺の認識ソフトウェア**を起動します。



注意

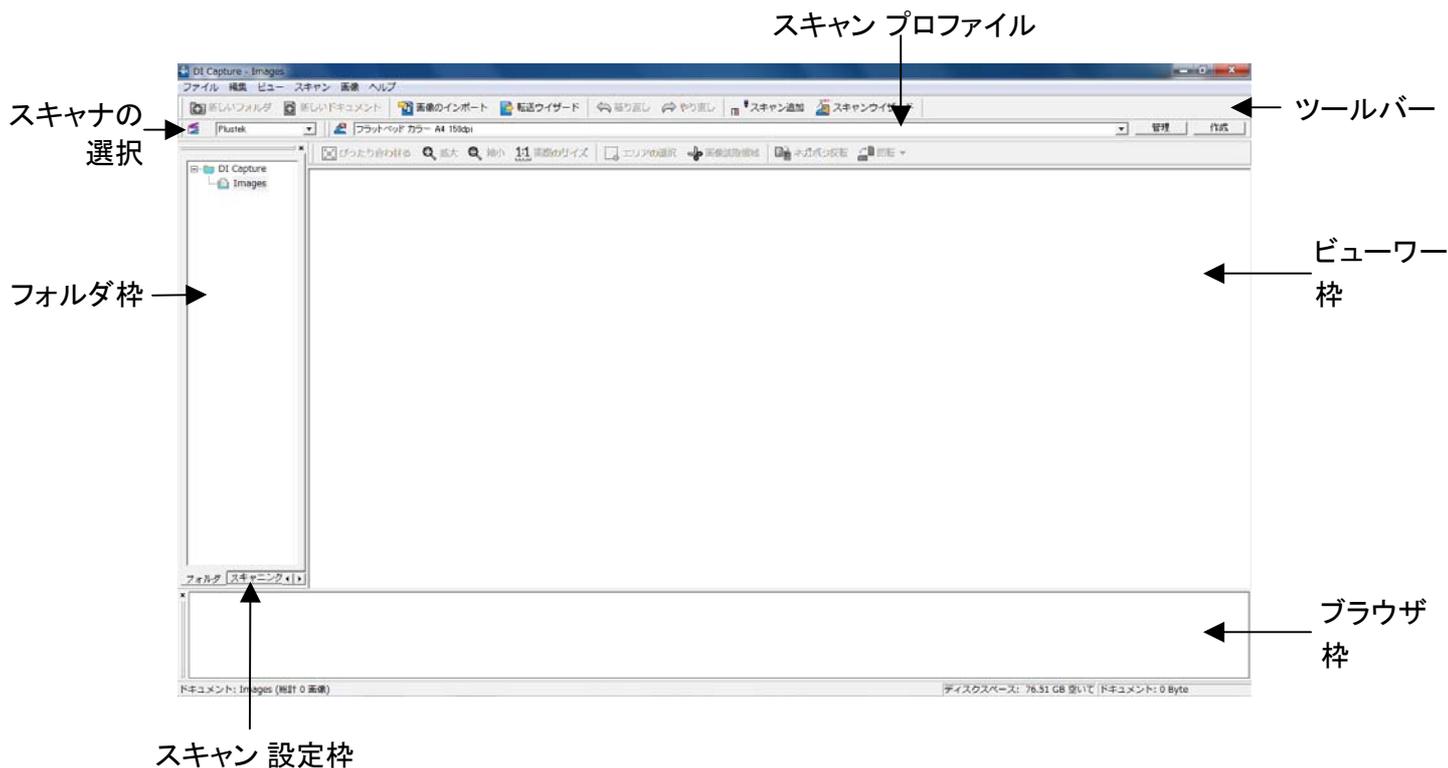
コンピュータに一つ以上のスキャナまたはイメージング機器がインストールされている場合には TWAIN プログラムを取得する前にこのスキャナをデフォルトスキャナとして設定する必要があります。

1. メインツールバーから以下をクリック、**設定 > 設定を得なさい > フラットベッドスキャナー**、それから以下をクリック、**設定 > 設定を得なさい > フラットベッドスキャナーの選択**。
2. デバイスを選択のポップアップウィンドーでこのスキャナを選択し「はい」をクリックしてデフォルトスキャナとして設定します。

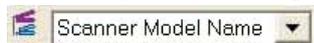
2. 名刺の認識ソフトウェアで、メインツールバーから  をクリックします。
 3. 開かれる TWAIN ウィンドウでシートフィーダーをスキャンタイプとして選びます。
 4. スキャンの設定を行います。(ページサイズ: 自動サイズ検知, 解像度: 300)
 5. 名刺 1 枚を送り込みます。
 6. **スキャン**ボタンをクリックします。
 7. スキャンされたイメージが BizCard Finder のワーク画面に表示されます。イメージは編集可能なテキストフォーマットに変換することができます。
- 設定の詳細は、TWAIN ウィンドウにあるヘルプボタンをクリックしてください。

Plustek DI Captureプログラムからのスキャンング

1. Windows のスタートボタンーすべてのプログラムから DI Capture のソフトウェアを起動させてください。



2. DI Capture の中に表示されているプルダウンメニューからスキャナの種類を選択できます。ここから使用するスキャナの名称を選択してください。



3. フォルダ枠でスキャンした画像の保存先を選択してください。

(新しいフォルダや文書の新規作成をする場合は、ツールバーの新しいフォルダまたは新しいドキュメントボタンから作成してください)

4. スキャンに適切なスキャンプロファイルを選択してください。

5. ツールバーの追加スキャン ボタンをクリックしてください。

6. ブラウザ枠にはスキャンを終えた画像が表示されます。ビューワー枠には、最新のスキャン画像が表示されます。

ツールバーにあるスキャンウィザードボタンをクリックするとスキャンの全ての工程を段階的にガイドするウィザードが表示されます。

DI Capture の詳しい説明は、DI Capture のオンラインヘルプを参照してください!

スキャナのパネル、または画面上のDocActionの実行メニューからのスキャン

スキャナ本体の各ボタンの設定は DocAction から設定されます。ドックアクションは頻繁に使用するスキャン操作を素早く行うことができる機能です。同じ設定で繰り返しスキャンする際に大変役立ちます。

このガイドでは、スキャナ本体上のボタンの操作を示すために使用されます。また、DocAction の画面上の実行メニューからタスクのスキャンをすることは、同じ動作です。

ボタン機能の設定

スキャナボタンによって最初のスキャンを実行する前に、ニーズと好みに応じてボタン機能を設定するようお勧めします。DocAction のボタンを設定または確認するには、以下の 2 つの方法があります。

- Windows システムトレイの  アイコンをダブルクリックします。
- Windows システムトレイの  アイコンを右クリックしてポップアップメニューから**ボタン環境設定**を選びます。

「**ボタン環境設定**」ウィンドウでは、左側にアイコンが一行に並んでいるのが見えます。各アイコンがスキャナのフロントパネルにあるボタンに対応しています (DocAction の画面上の「実行」メニューとも同じ)。左ページのいずれかのアイコンをクリックすると右ページに現在のボタン設定が表示されます。設定は好みに合わせて変更できます。

設定の詳細は、**ボタン環境設定**ウィンドウ内の**ヘルプ**ボタンをクリックをご覧ください。

ボタンからのスキャン

このスキャナからの文書または画像のスキャンは非常に簡単です。以下の指示 2 ステップに従ってください。

1. 文書または画像をスキャナ上に置きます。
2. スキャンを始めるには以下のいずれかの方法を行います。
 - スキャナのパネルからボタンを押します。
 - Windows システムトレイ内の  アイコンを右クリックして表示されたポップアップメニューから**選択したプログラムの実行**を選びます。ポップアップメニューから Scan ボタン機能項目を選びます。

スキャナはすぐスキャンを開始し、**ボタン設定**ウィンドウで設定した処理を実行します。



[Scan] ボタンは、前もって DocAction によって機能設定しなくても、デフォルト設定の“Scan”として機能します。

注意

第3章 お手入れとメンテナンス

お買い上げのスキヤナーはメンテナンス不要となっておりますが、定期的なお手入れで、スキヤナーを快適にご使用いただけます。

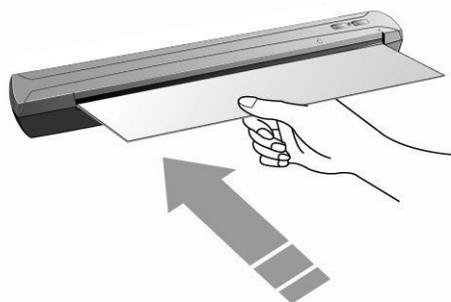
スキヤナーの清掃

このスキヤナをインストール後最初に使用するときには、使用する前にスキヤナを掃除することをお勧めします。

スキャンされた画像に不自然なドットやラインがあれば、埃の粒子やその他異物がスキヤナの中に持ち込まれた可能性が高いとされています。このような埃の粒子を取り除くためにスキャンをクリーニングすることができます。

以下ではスキヤナの掃除方法を説明します。

1. 特殊なクリーニング用紙をスキヤナのページ送りスロットに挿入します。



注意

- パッケージボックスに含まれているクリーニング用紙は使用しないで下さい。クリーニング用紙は、使用後は安全で清潔な場所で保管してください。
- スキヤナの掃除にはクリーニング用紙以外のものを使用しないでください。他の用紙を使用すると、スキャン品質に悪影響をおよぼしたり、スキヤナの誤動作を引き起こす恐れがあります。

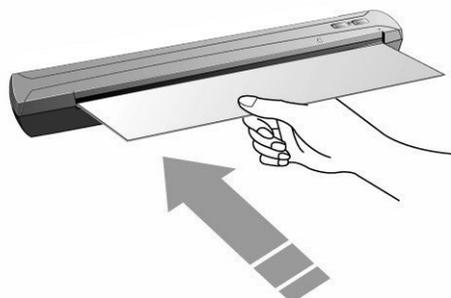
2. Windows のスタートメニューから、プログラム(P) > スキヤナモデル名をポイントし、クリーン ウィザードをクリックします。
3. ポップアップ表示されるウィンドウ内のクリーニングするをクリックしてから、ポップアップウィンドウからクリーニングをクリックします。
4. クリーン用紙がスキヤナ内に引き込まれ、これによりスキヤナの清掃が完了します。

スキヤナのキャリブレーションを行う

白色が表示されるべき領域に、カラーが表示されたり、またはスキャンされた画像の色が元の色と大きく異なる場合は、スキャナのキャリブレーションを行います。この操作を行うことによって、時間の経過とともに、光学部品に自然発生する色ずれを調整することができます。

以下ではスキャナのキャリブレーション方法を説明します。

1. 特殊なキャリブレーション用紙を、表面を下向きにしてスキャナのページ送りスロットに挿入します。



注意

スキャナに同梱されている特殊キャリブレーションシートを挿入してください。または、無地の Letter (8.5" x 11.69") サイズの用紙を使用することもできます。ただし、キャリブレーションシートを使用したときよりもキャリブレーション効果は劣ります。

2. Windows のスタートメニューから、**プログラム(P) > スキャナモデル名**をポイントし、**キャリブレーションウィザード**をクリックします。
3. ポップアップ表示されるキャリブレーションウィザードで**次へ**をクリック、それから**キャリブレーションを行な...**をクリックします。
4. **開始** ボタンをクリックすると、キャリブレーション処理が始まります。
5. スキャナはキャリブレーション用紙をスキャナから引っ張り、このスキャナのキャリブレーションが完了します。キャリブレーションが完了したら、**OK** をクリックしてから**完了**をクリックします。

省電力

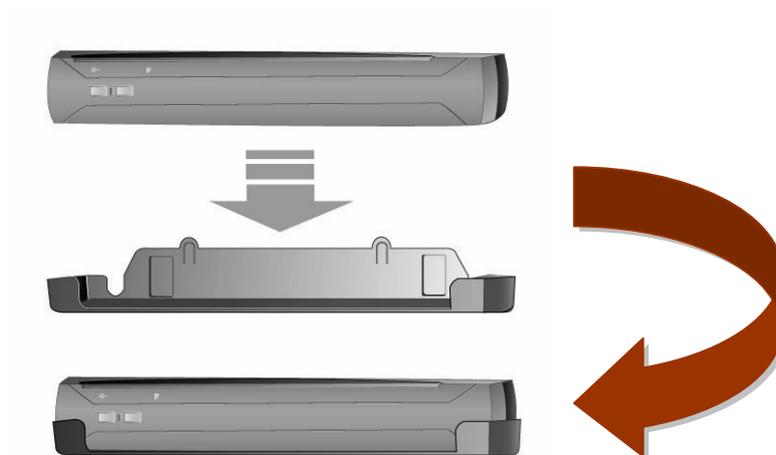
電力消費を削減するため、スキャンプロセスの完了後、スキャナー光源自動的にオフになります。

壁用取り付け金具の使用

デスクのスペースを節約しつつ、スキャナをいつも手の届く範囲に設置できます。

1. ドライバーでネジ 2 本を壁に正しく取り付けます。(穴の間隔 = 120 mm)
2. 壁用取り付け金具をネジ 2 本で固定してから、スキャナを壁用取り付け金具に固定しま

す。



使用方法とメンテナンス



スキャナの円滑な動作を確保するため、以下の使用方法とメンテナンスのヒントをご覧ください。

注意

- スキャナに、クリップ、ピン、ホチキスの針など、異物をドキュメントといっしょに挿入しないでください。
- 湿ったりカールしていたり、しわになっている文書をスキャナに挿入しないでください。これらの文書は、紙詰まりを起こして装置に破損が生じる恐れがあります。
- スキャナは 10° C から 40° C (50° F から 104° F)までの温度下で最高の性能を発揮します。

第4章 トラブルシューティング

スキャナーに関する問題が生じた場合は、当ガイドの設置およびスキャン操作の指示を確認してください。

カスタマーサービスや修理を依頼する前に、本章の内容をご覧になりトラブルシューティングの FAQ (よく尋ねられる質問)をご参照ください。Windows スタートメニューからプログラム(P) > スキャナモデル名をポイントし FAQ をクリックします。

スキャナーの接続

スキャナーに問題があった場合、最初のトラブルシューティングはスキャナーの物理的な接続をチェックすることです。スキャナーとコンピュータが正しく接続されソフトウェアが正常に起動すると Windows システム

トレイに  アイコンが表示されます。

表示	状態
	スキャナーとコンピュータが正しく接続されソフトウェアが正常に起動しています。読取準備完了です。
	スキャナーが接続されていないか。
表示なし	スキャナーが接続されている、されていないにかかわらずソフトウェアが起動していません。(ソフトウェアが終了しています。)

別表A: 製品仕様³

Plustek MobileOffice S400	
寸法	274mm x 47mm x 33.8 mm (10.79" x 1.85" x 1.33")
重量	0.33Kgs (0.73 Lbs)
運転温度	10° C から 40° C (50° F から 104° F)
スキャン領域	最高 216 mm x 910 mm (8.5" x 36") 最低 12.7 mm x 12.7 mm (0.5" x 0.5")
ページサイズ	最高 216 x 910 mm (8.5" x 36") 最低 50.8 x 50.8 mm (2" x 2")
スキャン速度	20 秒 (グレースケール 300dpi, A4)
スキャン方式	シングルパス
スキャンモード	カラー: 入力 48 ビット、出力 24 ビット グレースケール: 入力 16 ビット、出力 8 ビット モノクロ: 1 ビット
解像度	オプティカル 600 dpi (1200dpi ソフトウェアインターロード)
スキャン マテリアル	反射カラーまたはブラックアンドホワイトのオリジナル 用紙の厚さ 0.08 mm から 0.4 mm です
プロトコル	TWAIN をサポート
接続	USB ポート
光源	三色 RGB LED
電源の要求	USB ポート経由の電源。AC 電源アダプタが必要です。
消費電力	操作時: < 2.5 ワット 待機時: 0.5 ワット
EMI	FCC クラス B
使用環境条件	RoHS/WEEE

³仕様は予告なく変更されることがあります。

別表B: カスタマーサービスと製品保証

スキャナーの問題が発生した場合には本書の設置の注意事項、トラブルシューティングの項を参照して対処してください。

弊社カスタマーサポート部へ、お電話での、お問い合わせも可能です。月曜から金曜の営業時間内で対応しております。連絡先は巻末のページを参照してください。:

お電話でお問い合わせの際は、下記を事前に準備してください。

- スキャナーの名称及びモデル No.
- スキャナーのシリアル No. (スキャナーの底面に貼ってあります。)
- スキャナーCD バージョンおよびパーツ番号
- 障害内容
- ご使用のコンピュータのメーカー名、モデル名
- ご使用のコンピュータの CPU 速度 (例: Pentium 133、等)
- オペレーティングシステム及び BIOS
- ソフトウェア名、バージョン No.、リリース No.、ソフトウェアメーカー名
- インストールされているその他の USB 機器

サービスおよびサポート情報

必要時には交換部品入手可能期間および製品アップグレード情報が提供されます。これら情報は地元の代理店や販売店にお尋ねください。

対応する施行制度によって要求された情報。地元の代理店や販売店に施行制度のテストレポート情報をお尋ねください。

製品の処分は、まず地元の代理店や販売店に正しい廃棄方法を確認して行うことで、環境への影響を最小限にとどめることができます。

製品や付属品の廃棄を望む場合、最寄りの廃棄業者への連絡方法を地元の代理店または販売店にお尋ねください。

修理が必要な場合は、最寄りのサービスセンターへの連絡方法を地元の代理店または販売店にお尋ねください。製品使用可能期間を延ばすことができます。

製品のメンテナンスや廃棄は、必要に応じて、地元の代理店または販売店に最寄りのお店の情報をお尋ねください。

製品保証

製品保証は正規代理店から転売目的でなく自らの使用目的のために購入された方のみ適用されます。

メーカーの保証は部品、修理費用を含みますが購入時の領収書がない場合には保証は適用されません。製品保証サービスを受けるには弊社正規代理店、販売店にご連絡いただくか、弊社のホームページからサービス情報をチェックしてください。E-Mail でのお問い合わせも受け付けております。

製品を他のユーザーに譲渡した場合、譲渡されたユーザーは保証の残存期間サービスを受けることができます。譲渡する場合には領収書等の購入時証拠書類も渡してください。

弊社では書類に記載された通りに製品が動作することを保証いたします。購入時の証拠書類の提示により交換された部品の保証期間は製品の残存期間と同じとします。

保証サービスで製品を持ち込む際には全てのプログラム、データ、脱着可能なストレージメディアは外してください。ガイド、ソフトウェアなしで返却された製品は、修理後ガイド、ソフトウェアなしで返却されます。

事故、天災、破壊、誤使用、不正使用、不適切な環境での使用、プログラムの変更、他の機械、本機の改造に対して製品保証は適用されません。

本機が本来設計された目的の用途で使用された場合にのみ製品保証は適用されます。

製品保証についてのお問い合わせは、お買い求めになった正規販売店、またはメーカーへお願いいたします。

この製品保証は明示、黙示を限定せずある目的のための黙示的保証を含む他の全ての保証に置き換わるものです。法律によっては黙示的保証の除外を許容しないことがあり、この場合全ての明示、黙示的保証は保証期間内にのみ限定されます。この期間を過ぎた後はいかなる保証も適用されません。

黙示的な保証がどれだけ長く続くか制限を設けることを許容しない法律の場合には、上記の制限は適用されません。

如何なる場合でも下記に対しては免責です。

1. 第三者が貴社(貴殿)に対して行う損失、損害の請求
2. 貴社(貴殿)の記録、データも喪失、損害
3. 因果的な経済的損失(遺失利益、節約を含む)、付随的な損害

付随的、因果的な損害の制限を排除することを許容しない法律の場合には上記は、制限あるいは除外は適用されません。

製品保証は法的権利を与えるものであって、法律によって認められた、お客様の権利を制限するものではございません。

VCCI

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。 VCCI-B

FCC規格

この機器はテストの結果、FCC Rules の Part 15 に規定されたクラス A デジタル機器の限界値に適合していることが確認されています。この限界値は、商用環境で機器を使用した場合に発生する有害な妨害に対して、適切に保護するためのものです。この機器は、無線周波数エネルギーを生成し使用し、また放射することがあります。説明書どおりに設置して使用しないと、無線通信に対して有害な妨害を及ぼすことがあります。この機器を住宅環境で使用する

と、有害な妨害が発生する可能性があります。その場合、ユーザーは個人の負担でその妨害に対処しなければなりません。

- 受信アンテナの方向を変えるか位置を変える。
- 装置と受信機の距離を離す。
- 受信機に使用しているコンセントとは別のコンセントに装置を接続する。
- 装置に付属しているシールド付き内部接続ケーブルとシールド付き電源コードは、当装置が電磁波放出限界を超えないよう常に使用する。
- 状況が改善されない場合は、購入先またはラジオ・テレビに詳しい技術者に問い合わせる。
- 製造者が明確に認めていない変更や改変は、ユーザーの装置を操作する権利を無効にします。

この製品は、FCC Rules の Part 15 に適合しています。次の 2 つの条件に従って運用します。(1) 有害な妨害を発生させてはならない。(2) 意図しない動作を引き起こす可能性がある場合も含めて、すべての受信妨害を受け入れなければならない。

Plustekの連絡先

ヨーロッパ:

Plustek Technology GmbH
An der Strusbek 60-62
22926 Ahrensburg
Germany

Tel.: +49 (0) 4102-8913-0
Fax: +49 (0) 4102-8913-500/508
Eメール: support@plustek.de
ウェブサイト: www.plustek.de

北米:

Plustek Technology Inc.
17517 Fabrica Way, #B
Cerritos, CA 90703
U.S.A.

Tel: +1 -714-670-7713
Fax: +1 -714-670-7756
Eメール: supportusa@plustek.com

ヨーロッパと北米を除く世界各地:

Plustek Inc.
13F-1, No.3 (Building F), Yuan Qu Street
115 Nankang, Taipei
Taiwan

Tel: +886-2-2655 7866
Fax: +886-2-2655 7833
ウェブサイト: www.plustek.com

当社ウェブサイト

www.plustek.com

より、カスタマーサービスの詳細情報が入手できます。